

災害に備えて私たちが出来ること

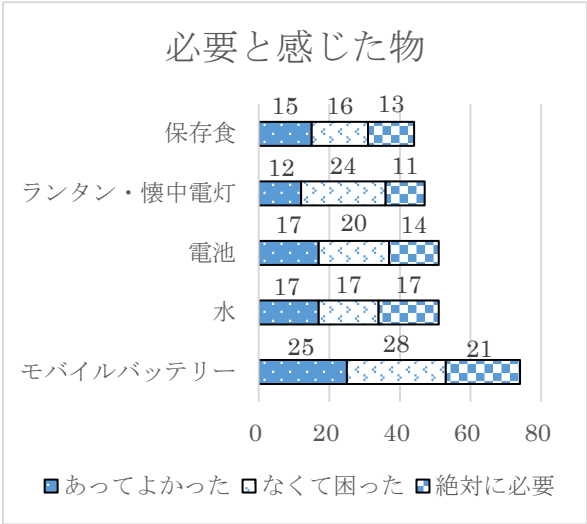
皆さんは平成23年3月11日14時46分、日本三陸沖の太平洋を震源として発生した大地震を覚えていますか？ マグニチュード9.0で日本の観測史上最大規模の地震でした。

この地震による被害を総称して「東日本大震災」と呼ばれています。本震の地震動とそれに伴う津波、およびその後の余震は東北から関東にかけて東日本一帯に甚大な被害をもたらした。日本において第二次世界大戦後最悪の自然災害とも言われています。

この大地震から、十年が経った今でも家に帰れず市営住宅に暮らしている人や、県外へ避難している人が四万人以上います。そして、新型コロナウイルスの感染拡大の影響により人の移動が制限され、工事が遅れたり、観光産業が打撃を受けたりして、復興途上にある被災地に追い打ちをかけました。避難生活も長期化し、不安な声が絶えません。

「あの時こうしておけばよかった」と後悔する人も多くみられます。そこで、今回は災害時の大混乱を最小限に抑える為に、準備すべきもの、やっておくべきことを取り上げました。

○災害経験者が必要と感じた物



(Wikipedia・KUFURA より参照)



○災害時に混乱を最小限に抑える為にやっておけばよかったこと

・家族と避難場所の確認

↓避難場所を決めていなかったため、三日間会えず不安だった。

・連絡先のメモの用意

↓電話が使えなくなった時に連絡をとることが出来ず不安だった。

・防災グッズの準備

↓停電していて夜は真っ暗だったので、懐中電灯があれば良いと思った。

GTHグレートティチャー鳩山

今回は、高校時代に野球部で活躍していた斉藤先生を特集します。あの有名な選手にお会いしたことがあるそうなので詳しく聞いてみました。

Q 斉藤先生がこれまでに対戦した有名な選手は誰ですか。

A ミネソタ・ツインズの前田健太投手

Q その出来事はいつ頃のことですか。

A 高校三年の春

Q その選手のボールを打った時の感想を教えてください。

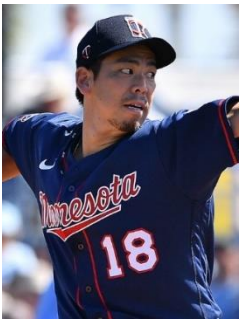
A 打ったというより振ったら当たったという感じです。

Q 今後、対戦してみたい野球選手はいますか。

A 松坂 大輔投手

田中 将大投手

ご協力、ありがとうございました。



前田 健太投手



コロナウイルス対策について

皆さん、ウイルス対策はしつかりできていますか？ 新型コロナウイルスは、「咳」、「くしゃみ」、「唾液」などの飛沫と「手指」を介した接触で感染すると言われています。

自分が新型コロナウイルスに感染して症状が出ていなくても、自分からあなたの大切な人へ、周りの人へ、感染が広がる可能性があります。今すべての人が、自分自身が感染しないように、自分から周りの人へ感染させないようにすることが重要です。

そのためにも、自分の健康管理を徹底しましょう。たとえば、バランスの取れた食事、適度な運動、休養・睡眠をとり抵抗力を維持するなど、春休みも含め生活のリズムを崩さないようにしましょう。

●本校で行っているコロナ対策

・手指や、学校内の消毒

・毎朝晩の検温

・マスクの着用

など

